

マスターズの日本代表選手・スタッフの選考に関するガイドライン

1. 目的

本ガイドラインは日本ホッケー協会定款第4条第1項7号に則って発行されるものであり、マスターズ部会の日本代表選手・スタッフの選考を公平・公正、確実に行うことを目的とする。

2. 適用範囲

本ガイドラインはマスターズの各カテゴリーの日本代表選手・スタッフの選出手続きにおいて適用する。

3. 選手の選考について

各カテゴリーの日本代表の選手選考に関しては、[選手選考基準]に則って「選手選考委員会」が選考し、日本ホッケー協会の理事会に報告した後、HPに掲載する。原則的に代表選手は候補選手の中から選考するものとする。

4. スタッフの選考について

各カテゴリーの主将は、候補選手の中から、[主将選考基準]に則ってマスター

ズ部会会長及び同専務理事、強化・育成委員長が選考する。

副将は、主将の要請に応じて、会長、専務理事、強化・育成委員長が承認する。

監督及び主務は「選手選考委員会」が指名する。

5. 選手選考委員会について

「選手選考委員会」は、マスターズ部会会長を委員長とし、同専務理事、強化・育成委員長、各カテゴリーの主将、副将及び委員長が指名した者から構成する。

6. その他

本ガイドラインに記載されていない事項は、マスターズ部会役員会において、必要な措置を講ずる。

7. 改正

本ガイドラインの改正は、マスターズ部会役員会の決議を経て、これを行う。

8. 施行

本ガイドラインは、2021年8月12日から施行する。

[選手選考基準]

技術、体力、走力、協調性に優れ、日本代表選手としての自覚と矜持を備えていること。

[主将選考基準]

選手選考基準を十分に満たすことに加えて、戦略・戦術面に秀でており、かつ公平、公正で、リーダーシップを備えていること。

以上